

JAM東京シニアクラブ「東京・街歩き」 20回目の東京街歩き ジャイアントパンダ「シャンシャン」に会って上野を散策

小川 秀樹 通信員

第20回目となるJAM東京シニアクラブ「東京・街歩き」を今回は12月で1歳半になるジャイアントパンダ「シャンシャン」に会いに行き、改めて上野を散策しようと、11月7日（水）に実施した。

「シャンシャン」に会うための待ち時間を考慮して、いつもよりやや早い午前9時30分JR「上野駅公園口」改札前に集合。生憎曇り空でしたが、ご夫婦を含む35名が参加した。

上野動物園に入園した後、早速シャンシャンに会うため最後尾に並んだのが9時45分頃すでに1時間待ちの看板があり、「えー平日なのにー」の声があちこちで聞こえたが、並ぶしかありません。列を乱すことなく約1時間半掛って入場したかいがあり、シャンシャンの愛くるしい姿・仕草を目にすることができたのもつかの間、シャンシャンを後にした時は、集合時間を過ぎていたことから、三々五々昼食会場へ直行した。

レストランでは長岡会長の乾杯でスタート。いつもの街歩きと異なり、昼食後の散策が気になってか、ビールの進み具合が控えめだったように思われた。美味しい料理に満足した後、改めて長岡会長から「田中ひさや」への支援を含めてご挨拶をいただいた。

西郷どんの銅像の前で記念写真の後、1631年に天海大僧正が建立し、1694年に現在地に移築された「清水観音堂」を、また1651年に3代将軍・徳川家光公が造営替えをした「上野東照宮」をそれぞれ散策し、今まで見逃していた歴史的な建造物があることを改めて知った街歩きとなった。

